

大田区自立支援協議会 防災・あんしん部会議事録

文責：石塚委員（一部事務局修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 第7回 防災・あんしん部会			
(2) 開催日時	令和4年6月8日（水） 13：30 ～ 15：15			
(3) 開催場所	障がい者総合サポートセンター A棟5階 多目的室			
(4) 出席した 委員、事務局等	委員（部会長：志村 陽子）			<敬称略>
	山内 京子	石塚 由江	福田 美和	
	事務局：森合 美穂、秋山 仁志、大本 哲也、江川 奈保美、堀内 蘭			
1 連絡・確認事項				
(1) 司会・書記の確認（司会：山内委員、書記：石塚委員）				
(2) 出欠者・オブザーバー参加者・配布資料の確認				
2 前回の振返り				
第1回専門部会の議事録・ご意見カードの確認。ご意見カードの内容を踏まえ、今年度の議題を検討する。				
3 議題				
(1) 避難行動要支援者対策連絡会議の報告				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回目が6月2日（木）に開催された。15団体と区の所管（地域力推進課）などで構成。 ・ 災害時の避難支援等を実効性のあるものとするため、福祉専門職等日常から要支援者と関わる方や地域の支援者等と連携し、個別避難計画の作成を進める。 ⇒個別避難計画とは、高齢者や障害者など自ら避難することが困難な避難行動要支援者ごとに作成する避難支援のための計画 ・ 水害時のリスクが高い避難行動要支援者で、同意を得た人から8月以降順次作成。令和6年度中までを目途に、作成していく。 ・ 個別避難計画を作成していく上での課題として、下記の項目が考えられる。 <ul style="list-style-type: none"> ①避難のための情報伝達の体制 ②地域との連携（具体的にはどのようなことか） ③計画作成者（普段から支援してくださっている方の目線が必要なのは） ④避難支援等実施者の確保 ・ 第2回の連絡会議は、10月か11月の開催となる。 				
(2) 今年度の部会の活動予定について				
前回までの意見を参考に、今年度の防災・あんしん部会の議題について、年間スケジュールを確定させる。				
(ア) 今年度のスケジュール（予定）				
7月6日：カフェの内容について検討（テーマなど）				
8月3日：カフェを実施（部会内で）				
9月7日：在宅避難に役立つ勉強会 講師：防災まちづくり研究会 阿部 慶一 氏				
10月5日：“まちあるき”など防災に関するワークショップ				

11月9日：個別避難計画の進捗状況について

12月7日：合理的配慮について（スーパーバイザー：名川会長）

(イ) その他、議題に関する意見

- ・12月の専門部会で予定している「合理的配慮」につながる話ができるとうい。
- ・障がいのある当事者が声を上げないと、周囲の方の理解が進まないことが多い。会議自体も、何の会議をしているのかがわかるような配慮がほしい。
- ・災害が起きたとき、避難所に行くのは怖いと感じていた。在宅避難のためには、どれほどの備蓄があるとよいのかを知りたい。
- ・部会内で、ヘルプカードの見直しにつながることも話し合えるとよい。また、昨年度のように、ヘルプカードにまつわるエピソードを集めるとよい。
- ・福祉避難所のアンケートは、施設長会でやってもらえるとよいのではないか。
- ・防災危機管理課のYouTube発信（City Ota Channel/大田区チャンネル）について、YouTube発信での反響などを担当者に伺いたい。

(3) カフェの実施について

本日の検討を踏まえ、8月3日の専門部会にて「専門部会委員の交流カフェ（仮）」を実施する。7月の専門部会で、カフェ（仮）のテーマや開催方法について検討する。

4 委員及び各関係機関からの情報提供

(1) 情報提供

- ・事務局から報告。大田区自立支援協議会は、令和3・4年度の2年任期の会議体のため、通年での回数の表記とする。
- ・おおたTSネットから、映画上映会の案内。

(2) ご意見カード記入

※次回の日程

専門部会：令和4年7月6日（水）13時30分～15時30分 さぼーとびあA棟5階多目的室